

**関 西 支 部****数値解析分科会**

(第6回) 39年5月22日(金) 16.00~18.00

場所 住友化学大會議室

議題 線型計算三項方程式について

鳥居 達生(阪大)

(第7回) 39年6月19日(金) 16.00~18.00

場所 住友化学大會議室

議題 線型計算固有値について

**システムソルビング分科会**

(第5回) 39年5月18日(月) 17.30~19.30

場所 関西電子計算機センター

議題 Knotted List Structure System

渡辺 重明(阪大)

(第6回) 39年6月17日(水) 17.30~18.30

場所 関西電子計算機センター

議題 前回(第5回)のつづき

[注意] なお、今後の同分科会は、毎月第3水曜日午後5時30分~6時30分に、関西電子計算機センターで開催することにする。

**会 告****●研究委員会****機械翻訳 研究委員会**

日時 39年5月18日(月)

会場 電気試験所第2会議室

議題 1. リスト処理言語

蓼沼良一, 込山敏子(電試)

2. 和英機械翻訳質疑 山田小枝(電試)

3. 未定 坂井一郎(防衛庁)

4. 日米 MT 会議の経過報告

日時 39年7月13日(月) 14.00~

会場 電機工業会館

議題 1. Transformational Grammar における selection の問題

坂井 一郎(防衛庁)

2. 化学辞典におけるスル動詞の調査

岡本 哲也(明大)

**EDPS 研究委員会**

日時 39年6月24日(水) 10.00~12.00

場所 日本電子工業振興協会 会議室

議題 1. A Translator-Oriented Symbolic Programming Language

高山 由(日電)

2. マルチ・プログラミング

山崎 利治(RR)

3. A Simple Sorting Algorithm

三橋莊一郎(日立)

4. Use of Multiprogramming in the Design of a Low Cost Digital Computer

秋田 英彦(日立)

**COBOL 研究委員会**

日時 39年6月24日(水) 14.00~17.00

場所 日本電子工業振興協会 会議室

議題 COBOL 61 Extended と各社の COBOL の比較

辻 雄介(日電), 松本 恵一(日立)

伊藤公一(東芝), 三ツ木国雄(IBM)

## 会誌への寄稿規定

- (1) 寄稿者は原則として本会会員に限る。
- (2) 本会所定の原稿用紙（申込み次第送付する）  
に執筆のこと。（雑誌 1 ページは本会原稿用紙  
で約 7 枚）
- (3) 寄稿の種類
  - 1. 論文（長さは刷上り 6 ページ以内、題目、  
著者名、所属の英訳を付ける）  
学術および技術に寄与する新しい研究成果
  - 2. 紙上討論（長さは刷上り 1 ページ以内）  
本会誌に掲載された事項に関する討論およ  
びそれに対する原著者の回答。
  - 3. プログラムのページ  
何かの機械で実際に通したことのあるプロ  
グラムに限る。始めに問題および解法の要旨  
を日本語で説明し、その次にプログラムを  
ALGOL 60 の文法に従い記述し、必要なら  
ばその後に注をつける。その他詳細は Vol.  
3, No. 1, p. 35 を参照。
  - 4. 寄書（長さは刷上り 1 ページ以内）  
論文とするほど纏まつものではないが、  
学術および技術に寄与する新しい研究成果あ  
るいは考察など。
  - 5. 談話室（長さは刷上り 2 ページ以内）  
論文にするほどにまとまらなくても、情報  
処理に関する実際上の問題で、会員に有益と

- 思われる経験談、失敗談など。
- 6. 会員の声（長さは刷上り 2 ページ以内）  
学術または技術について会員一般の関心を  
促すための意見、本会の事業および動向に対  
する批判や意見など。
- 7. 文献紹介（長さは刷上り 0.5 ページ以内）  
紹介したい原著の題目を学会に照会の上、  
寄稿せられたい、掲載の節は謝礼を呈する。
- 8. ニュース（長さは刷上り 0.5 ページ以内）  
ニュース源の紹介、ニュース記事のいずれ  
でもよい。掲載の節は謝礼を呈する。
- (4) 寄稿の採否  
採否は常務理事を含む幹事会で決定する。ま  
た要旨だけ掲載する場合もある。前項 1 および  
4 に該当するもので、本会受付前に、他の公開  
出版物にほぼ同じくらい詳しく掲載されたもの  
は、原則として掲載しない。
- (5) 原稿の送付先 東京都港区芝西久保田町 35  
日本電子工業振興協会内 情報処理学会
- (6) 論文別刷 50 部著者に贈呈。それ以上は有料。
- (7) 記載された論文、解説その他については、  
特許法第 30 条第 1 項(実用新案法第 9 条第 1 項  
において準用する場合を含む)の適用をうける。

## 会 告

### IFIP Congress 65 の 論 文 募 集

IFIP Congress 65 は来年5月24日～29日に New York で開催されますが、同大会で論文発表を希望される方は、次の要領で直接大会プログラム委員会に、論文要約を送ってください。

#### 1. 提出先

B. Langefors (Program Chairman), Svenska Aeroplan Aktiebolaget, Linköping, Sweden  
または  
A. S. Householder (Program Vice Chairman), Oak Ridge National Laboratory, Oak Ridge, Tenn., U. S. A.

#### 2. 提出期限

1964年9月1日(必着)

#### 3. 提出資料

(a) 1,000語以内(ダブル・スペースで約4ページ)の要約を4部  
(b) 要約の表紙に、つぎの事項を明記すること。

- (1) 提出希望のシンポジウム名(下記のシンポジウム名を参照)、該当するものがないときは“extra”と記載のこと。
- (2) 論文題目
- (3) 著者名および住所(省略しないこと)
- (4) 要約の書かれている言語、英語以外のときは英訳を必ず4部添えること。
- (5) 論文の新しい点の簡単な説明(シノプシス程度と思われる)

#### 4. その他の

- (1) 封筒および表紙には“IFIP CONGRESS 65”と注記のこと。
- (2) 今大会では、提出論文の受付はシンポジウムだけです。
- (3) 国内の screening は行いません。
- (4) 論文募集要領について、さらに詳しいことをお聞きになりたい方は、学会事務局まで御連絡下さい。
- (5) 提出された要約の写しを1部、本学会事務局にも御送付下さい。

#### 5. シンポジウム名

Algebraic automata theory and artificial languages  
General theory of logical nets  
Self-organizing systems and growing automata  
Pattern recognition  
Automatization of theorem proving  
Automatization of the translation of informal languages

Parallel and concurrent systems  
Mass memories  
High-speed random access memories  
Pattern recognition devices  
New components  
Content addressable memories  
Multiple computer systems  
Microelectronics and integrated circuitry  
Use of computers in computer design  
Remote consoles and displays  
Digital automatic control  
Application of laser technology to information processing  
Approximation theory, integrals, integral transforms, differential equations  
Linear systems  
Alternative direction methods and partial differential equations  
Constructive analysis(analytic continuation), non-well-set problems  
Mathematical programming  
Problems in differential and partial differential equations  
Combinatorial problems  
Non-numerical methods  
Flow-network methods  
Mathematical scheduling problems  
Recent developments in general purpose programming languages  
Design of processors for programming languages  
Formal aspects of programming languages  
Requirements and prospects for commercial programming  
Special purpose programming languages  
List processing and applications  
Supervisory programs  
Information system implementation  
Information system testing  
Information system reliability  
Theory of sorting and chaining  
Methods for describing information systems  
Data-communication-message forwarding

## 第5回大会と論文募集

来る 12月3(木), 4(金) の両日, 日本電機工業会館講堂(東京都千代田区永田町 2-1, 都電・バス=溜池下車, 地下鉄=議事堂前下車)で, 第5回大会を開催します。

大会において, 論文発表を希望される会員は, 取りあえず 8月15日までに講演の題目に 300字程度の論文要旨を添えて, 学会に申し込みください。

大会の発表論文は, 応募期日までに申込された論文をもとにして, プログラムを決定するが, 大会当日までに刊行する予稿集のための原稿は, 改めて提出をお願いします。

機密厳守

## 所在地および電話番号の変更通知

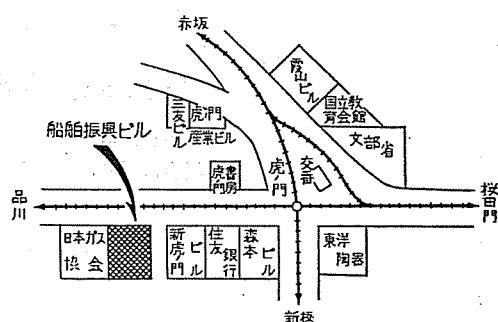
39年6月20日から, 下記の住所に移転します。またこれにともない, 電話番号も変更になりますのでお知らせいたします。

新所在地 東京都港区芝琴平町 35 船舶振興ビル

(社)日本電子工業振興協会内

電話番号 502-2089

旧 番号 434-2089



## 会費納入のお願い

39年度正会員費（年間1,000円）および賛助会員費（1口20,000円）の納入をお願いします。ご送金は会誌にてん付された振替用紙をご利用ください。

なお、新年度で、入会により機会ですから、新会員の増募にご協力くださるよう、会員各位にお願いします。

## お知らせ

本学会発行の下記刊行物を必要の方は、残部僅少なものもありますので、至急代金（送料を含む）をそえ学会にお申し込みください。

刊行物名	価格	送料
和訳 COBOL '61	700	100
学会誌(1冊)*	200	50
第3回大会予稿集	250	50
第4回大会予稿集	250	50
英文 selected paper** 「Information Processing in Japan」	Vol. 1 Vol. 2	720円 360円

\* 各巻のバックナンバーを取り揃えてあります。各巻とも揃えてご注文の場合に限り、つぎのように割引きいたします。

	(価格)	(送料)
Vol. 1 (No. 1~No. 4).....	750円	100円
Vol. 2 (No. 1~No. 6).....	1,000円	"
Vol. 3 (No. 1~No. 6).....	"	"

\*\* 送料を含む

昭  
ける  
ス、  
場、  
議に  
(1)

ICC  
子計算  
育、研  
とする  
加盟し  
いる。

セン  
始して  
からで  
1964年

ほぼ倍  
を開い  
は正式  
大使館  
計算  
学科で  
erが非  
の教育  
ーに設  
IFIPで  
同して行  
合わせて  
研究で  
的な研  
行なわ

\* Rep  
ISO  
第41  
\*\* 東洋  
\*\*\* 日本  
コ、  
ガーナ